事業報告および計算書類

２. 事業報告および計算書類

- 事業の経過および成果
- 地域別セグメント業績の概況
- 設備投資等の状況
- 当社グループおよび会社の概況
- 計算書類（連結･単体）
- 監査報告

© Rinnai Corporation

事業の経過および成果（経済状況）

世界経済

- 引き続く世界的な物価上昇や金融引き締め
  ⟶ 景況感の悪化

- 通商政策を始めとするアメリカの政策動向
- 不動産問題による中国経済の停滞の長期化
  ⟶ 先行きが不透明な状態

© Rinnai Corporation

事業の経過および成果（経済状況）

国内経済

- 原材料･エネルギーコストの高騰
- 賃上げなどを背景とした物価上昇
- 急激な為替変動

⟶ 予断を許さない状況

© Rinnai Corporation

事業の経過および成果（当期の業績）

販売

- 上期からの好調を維持
  ⟶ 過去最高の売上高

損益

- 世界的な物価上昇に伴う原材料･エネルギー価格の高騰
- 浴室暖房乾燥機の無償点検費用を計上

- 価格改定や原価低減活動効果
  ⟶ 過去最高益

© Rinnai Corporation

事業の経過および成果（当期の業績）

		前期比
売上高	4,603億19百万円	（＋7.0%）
営業利益	460億　5百万円	（＋16.9%）
経常利益	503億23百万円	（＋9.2%）
親会社株主に帰属する当期純利益	296億91百万円	（＋11.3%）

© Rinnai Corporation

事業報告および計算書類

2. 事業報告および計算書類

- 事業の経過および成果
- 地域別セグメント業績の概況
- 設備投資等の状況
- 当社グループおよび会社の概況
- 計算書類（連結・単体）
- 監査報告

© Rinnai Corporation

地域別セグメントの概況（日本）

実需に連動した正常な事業環境が継続

高効率給湯器への補助金

⟶ ハイブリッド給湯・暖房システム「ECO ONE」が伸長

当社の独自性の高いガス衣類乾燥機、エアバブル商材等
重点商品の販売が大きく伸長

主要品目

ハイブリッド給湯器

ガス衣類乾燥機

Air Bubble Technology

エアバブル商材
(マイクロバブル･ウルトラファインバブル)

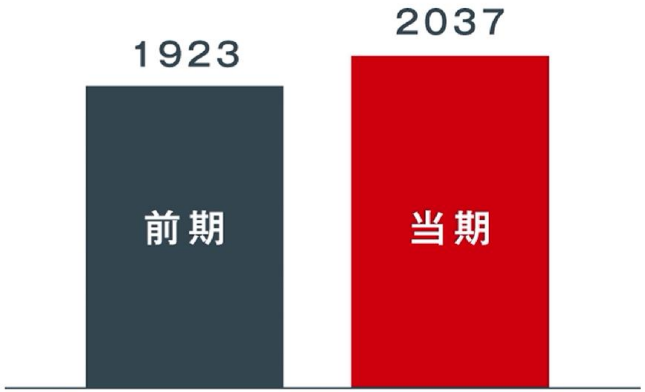
ビルトインコンロ

© Rinnai Corporation

地域別セグメントの概況（日本）

売上高

2,037億31百万円（＋5.9%）



（単位：億円）

営業利益

223億9百万円（＋24.2%）

（単位：億円）

© Rinnai Corporation

地域別セグメントの概況（アメリカ）

住宅設備市場における消費マインドは低調

省エネ意識の高まり

⟶ タンクレス給湯器市場が伸長

コンデンシング給湯器の販売が好調に推移

主要品目

ノンコンデンシング給湯器

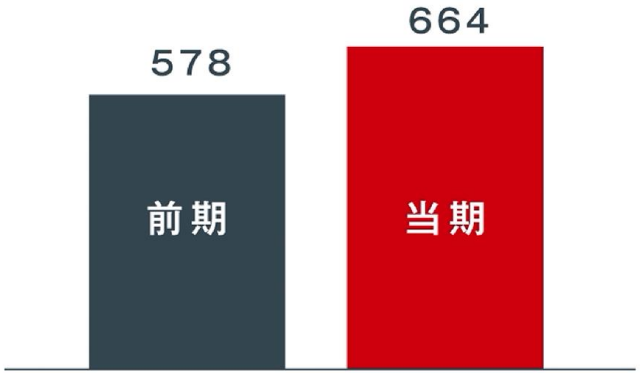
コンデンシング給湯器
（高効率タイプ）

© Rinnai Corporation

地域別セグメントの概況（アメリカ）

売上高

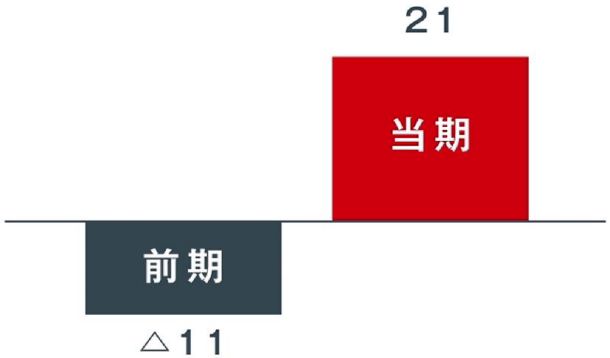
664億57百万円（＋14.8%）



（単位：億円）

営業利益

21億30百万円



（単位：億円）

© Rinnai Corporation

地域別セグメントの概況（中国）

下期にかけて消費マインドが急激に冷え込み

⟶ 流通在庫が高水準

EC販売は底堅く推移

主要品目

給湯器

ビルトインコンロ

レンジフード

ボイラー

© Rinnai Corporation

地域別セグメントの概況（中国）

売上高

685億96百万円（△4.6%）

（単位：億円）

営業利益

100億95百万円（△16.9%）

（単位：億円）

© Rinnai Corporation

事業報告および計算書類

2. 事業報告および計算書類

- 事業の経過および成果
- 地域別セグメント業績の概況
- 設備投資等の状況
- 当社グループおよび会社の概況
- 計算書類（連結・単体）
- 監査報告

招集ご通知 28～57ページ

© Rinnai Corporation

第75回定時株主総会

1. 議決権数報告
2. 事業報告および計算書類
3. **対処すべき課題**
4. 決議事項（説明）
5. 質疑応答
6. 決議事項（採決）

©Rinnai Corporation

対処すべき課題 （次期の経済状況）

■ 業績見通し

– 通商政策を始めとするアメリカの政策動向

– 世界的な物価・金利上昇による景況感の悪化、金融システムの不安定化

不確実性が高い状況下

■ 事業環境

– 原材料・部品等の調達コスト、エネルギーコストの高止まり

– 化石燃料から再生可能エネルギーへのシフト

引き続き厳しい状況が継続

©Rinnai Corporation

対処すべき課題 （中期経営計画2021－2025）

New ERA 2025

New Expansion Revolution and Advancement

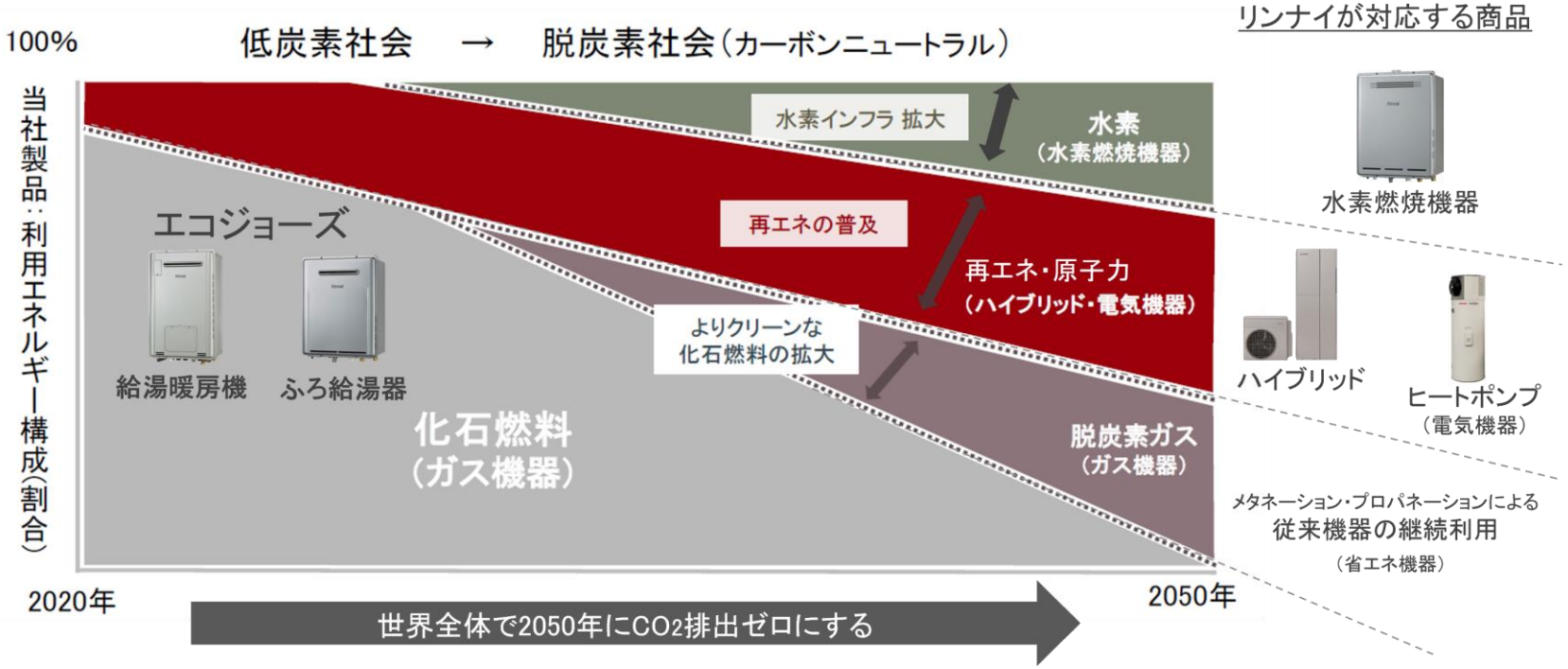
健全で心地よい暮らし方を創造する企業

事業規模の拡大（Expansion）	企業体質の変革（Revolution）	社会課題解決への貢献（Advancement）
・地域領域の拡大 ・事業領域の拡大	・消費者志向への変革 ・無形資産への重点投資 ・収益力の強化	・生活の質の向上 ・地球環境問題への対応

©Rinnai Corporation

対処すべき課題（リンナイカーボンニュートラル宣言/RIM2050）

商品使用時のCO_2排出量削減に向けたエネルギー構成イメージ



©Rinnai Corporation

対処すべき課題（国内市場）

■ 生活の質の向上や環境・省エネに貢献する商品の提供

■ サプライチェーンの更なる強靭化

ガス衣類乾燥機

食器洗い乾燥機

ハイブリッド給湯・暖房システム
ECO　ONE

©Rinnai Corporation

対処すべき課題 （海外市場）

アメリカ

■通商政策の動向が不透明
■省エネ志向の高まり
➡ タンクレス給湯器市場の伸長

タンクレス給湯器

中国

■経済停滞による消費低迷が引き続く
■主力の給湯器の構成比率の向上
■現地生産工場での生産性向上

奉賢工場

さらに新興国や未進出地域への事業拡大を推進

©Rinnai Corporation

対処すべき課題 （事業ポートフォリオの見直し）

©Rinnai Corporation